

文京区補助金等チェックシート

所属 男女協働子育て支援部 保育課

1 補助金の名称等

26年度調査

補助金の名称	文京区認証保育所運営費等補助金									
根拠規定等	文京区認証保育所運営費等補助金交付要綱									
創設年月	平成	13	年	8	月	経過年数 〔自動計算〕	12年	終了予定年月		
直近の見直し年月	平成	26	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	0年			
見直しの内容	補助金の単価変更を行った									
予算科目	款		項		目		大事業		中事業	実施計画事業番号
	5民生費		4児童福祉費		1保育園費		8認証保育所運営補助		1認証保育所運営補助	
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給									

2 補助金の概要

補助目的	文京区認証保育所事業実施要綱第7条に規定する補助における額の算定基準、手続等を定め、もって事業の円滑な遂行を図ることを目的とする。								
補助事業等の内容	文京区内で認証保育所を運営する事業者に対し、保育所の開設や運営に関する費用の一部を補助する。								
補助対象経費の内容	運営費、開設準備経費、施設設備費、非常通報装置設置経費に対し、その費用の一部を補助する。								
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他								
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 認証保育所運営事業者								
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率〔補助率〕 <input checked="" type="checkbox"/> 定額〔補助額〕								
	<input type="checkbox"/> 補助単価〔補助単価 単位〕 <input type="checkbox"/> 規定なし <input checked="" type="checkbox"/> その他								
	〔その他の場合は具体的に記入〕 運営費は各クラスごとの毎月初日在籍児童数に、定員に応じた単価を乗じて得た金額とする。開設準備経費は上限30,000千円、施設設備費は上限1,000千円、非常通報装置設置経費は上限300千円。定員に応じた単価は都補助要綱による。 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕								
公募の状況	対象施設に直接連絡								
実績報告書時における使途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書(写し) <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (毎月初日在籍児童数報告書、実績報告書)								
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独		負担割合	区	国	都	補助対象者		
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)		上乗せの内容・理由						

3 補助金の交付の適否に関する基準 [A:適合している、B:適合していない、C非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	A	補助金を活用することで、認証保育所の開設促進や安定した保育サービスの提供が可能になり、高まる保育ニーズに応えることが可能となる。
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	A	基本構想及び『文の京』ハートフルプランにおける子育て支援の充実に資するものであり、区の施策に適合している。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	A	民間の事業者の財政的負担を減らし、安定した保育サービスの提供のために、区が補助すべき事業である。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	A	実施せず、運営が滞った場合、待機児童数のさらなる増加につながり大きなマイナスの影響が生じる。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	A	全ての認証保育所を対象としているため、申請の機会が公平に確保されている。
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	A	認証保育所の運営事業者が交付先となっており、適正に決定されている。
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	A	補助金の交付により民間事業者の財政的支援を行うことで、参入意欲を高め、安定的な保育サービスの提供が可能となることから、最も効果的である。
	補助金の交付による効果が認められるか	A	補助金の交付により質の高い保育環境を維持することができ、待機児童の解消だけでなく、安定した雇用の確保にもつながっている
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	A	補助金の交付により、認証保育所の安定的運営を促進することが可能となり、十分な効果が認められる。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	A	補助金の交付により、認証保育所の安定的運営を促進することが可能となり、保護者のニーズに応えている。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	A	抵触していない。
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	A	保育事業者への財政的支援により、人員配置の充実等、安定した保育サービスの提供が可能となっている。
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	A	毎月初日在庫児童数報告書や実績報告書の提出を求めており、適正に行われていることが確認できる。

4 交付実績

(件、千円)

項目	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)
交付(見込み)件数	70	80	77	77
決算(予算)額	514,074	545,546	539,936	376,070
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	514,074	545,546	539,936	376,070
26年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)	区内認証保育所:ピノキオ幼児舎茗荷谷園、ちやいれつく新大塚駅前保育園、同仁美登里保育園、ぽけっとランド本郷、モニカ茗荷谷、グローバルキッズ春日園、本駒込プチ・クレイシュ、保育所まあむ東大前園 区外認証保育所:69園			

5 課題及び今後の方向性

平成27年4月1日に5園が認証保育所から認可保育園へ移行したが、一部の区民からは認証保育所の要望がある。今後は区民の要望を踏まえて認証保育所への補助を実施していく。